

# 一般選抜 後期日程

## 出願資格

日本国籍または日本国での就学が可能な在留資格を出願の時点で有している者であり、さらに以下の①～③のいずれかを満たす者

- ①高等学校・中等教育学校あるいはこれと同等と認められる学校（40ページ参照）を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者
- ②外国において学校教育における12年の課程を修了した者あるいは2026年3月までに修了見込みの者
- ③高等学校卒業程度認定試験に合格した者あるいは2026年3月までにこれに該当することが見込まれる者で入学の時点で満18歳以上となる者

注意点：外国の学校での12年の教育課程の修了をもって本学に出願する場合、卒業した学校の発行する現地語での卒業証明書および成績証明書に加え、これらを日本語もしくは英語に翻訳した証明書の提出を求めます。なお、この翻訳は公的な機関（卒業校の在する国の大使館・領事館など）により承認を受けたものでなければなりません。中華人民共和国の場合はCHSIの発行する英文の証明書がこれに相当します。また、WASC・ACSI・CIS・NEASC・Cognialにおいて認証された教育施設の12年の教育課程を修了した場合は、その教育施設の発行する英語の証明書でこの条件を満たしたとみなします。国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEALレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する場合は、この資格の証明書でこの条件を満たしたとみなします。これら以外で公的機関が承認を行っていない場合は、本学の実施する「個別の入学資格審査」を受けてください。

## 試験日程(出願～入学手続)

Web出願期間	提出書類	試験日	合格発表日	入学手続締切日
2026年 2月14日(土) ～3月5日(木)	2026年 2月14日(土) ～3月6日(金) 締切日必着	2026年 3月16日(月)	2026年 3月20日(金・祝)	2026年 3月26日(木) (一括納入)

※ UCAROからWeb出願サイトへ進み、Web出願を行ったうえで、出願書類を郵送してください。

## 第二・第三志望制度

第二志望学科は、第一志望で出願した学科以外の学科に申請が可能です。  
第三志望学科は、第一志望、第二志望で出願した学科以外の学科に申請が可能です。  
第一志望学科が不合格の場合、第二志望学科で合否判定を行います。  
第一志望、第二志望学科が不合格の場合、第三志望学科での合否判定を行います。  
※ 第二、第三志望学科を申請しても検定料は変わりません。

## 併願区分

大学入学共通テスト利用入試を同時出願できます。

## 試験方法・試験場

- 後期日程（3月16日実施）  
2科目 200点満点で判定します。

学部	学科	科目	時間等(集合10:00)	配点	合計点	試験場
文・社会	国史 地理 文化財 心理 総合社会	国語、英語、日本史探究、 世界史探究から2科目選択。	10:20～12:00 (100分)	各100点	200点	本学

- ・国語は、「現代の国語」「言語文化」（古文・漢文は除きます）と、国語科目に関する広い基礎知識を出題範囲とします（問題形式に記述式問題を含みます）。  
「国語」の記述式問題は、  
出題の意図：①出題文章を的確に読み取ることができるか、②日本語を正しく運用する能力があるか  
評価する能力：①自分の言葉で論理的に表現できるか、②出題の指示通りに記述できているか、とします。
- ・英語は、「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「論理・表現Ⅰ」を出題範囲とします。
- ・日本史探究は、「日本史探究」を出題範囲とします。
- ・世界史探究は、「世界史探究」を出題範囲とします。
- ・問題を見てから受験科目を決定することができます（試験当日に受験科目を選択）。

## 判定方法

アドミッション・ポリシー	評価の対象	評価率
I. 出身校の評価（AP1・AP2・AP3）	調査書等の評価は行わない。	0%
II. 試験の点数（AP1・AP2）	試験の成績で評価する。	100%
III. 志望理由（AP3・AP4）	志望理由書の提出は求めない。	0%

## 入学検定料

35,000円です。いったん納入された入学検定料は、返還いたしません。